

一般質問通告表

平成31年第1回始良市議会定例会（3月7日）

氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 国生 卓	<p>1. 通学路の安全対策について</p> <p>2. 蒲生町の歴史的なまちなみ「武家門通り」について</p>	<p>本市において、合併後、児童・生徒の重大な交通事故は発生していないものの、徒歩・自転車通学中の事故等は発生しているようである。</p> <p>県道40号伊集院蒲生溝辺線の蒲生町上久徳の野村ストアー前の交差点から蒲生町上久徳の松林蜂蜜販売店までの区間は、小中学生の登下校の通学路となっているが、この区間の道路は狭隘である。</p> <p>また、野村ストアー前の交差点から蒲生小学校の東門の信号機までの区間（県道463号浦蒲生線）は交通量が多く、交通事故の発生が危惧されたところである。以下を問う。</p> <p>(1) これまで、これらの区間について、以前から通学路の安全対策についての要望等が出されていると思うが、教育委員会と他の関係する部局との連携はできているか。</p> <p>また、通学路に対する協議の経緯などを踏まえてどの様な対応をしたか。</p> <p>(2) これらの区間で、下校時に児童・生徒と接触交通事故が、過去3年間で2件発生した。この事故を踏まえ、教育現場での登下校時の安全対策についてどのように取り組まれているか。</p> <p>(3) 交通事故撲滅に向けて、市としては、これらの区間の道路において、これまで、学校及び警察と協議して、具体的な対策を立てて取り組んでいるか。</p> <p>第二次始良市総合計画の中、「地域の特性を活かしたまちづくりの方針」は、それぞれの特性や課題に応じたまちづくり</p>	<p>市長 教育長</p> <p>市長</p>

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
		<p>の方向性を示している。</p> <p>中部地域のまちづくりの方向性の中の一つに、歴史的なまちなみや河川等の水辺を活かして、蒲生観光交流センターや地域のコミュニティ施設等を、まち歩き観光などの施策と連携させ、観光案内施設や休憩施設などとして提供し、交流人口の増加を図るとのことである。</p> <p>よって、以上を踏まえ、蒲生町の歴史的なまちなみ「武家門通り」について問う。</p> <p>(1) 第一次総合計画に引き続き、第二次総合計画も歴史的なまちなみのまちづくりを掲げているが、これまでの成果の概要と今後の具体的取組を問う。</p> <p>(2) 歴史的なまちなみ「武家門通り」を観光の一環として整備する考えがあるのか。</p>	
2. 堂森 忠夫	1. 竜門小校区の危険な公道について	<p>(1) 竜門小校区は山間部に位置するが非常に交通量が多い。県道55号栗野加治木線と空港に上る県道56号隼人加治木線の交差点から下側の、緒方板金工場側付近の歩道法面の斜面は整備されたが、その反対の西側斜面は雑木が道路側に茂り危険な状態である。崩壊すると幹線道路に多大な影響が発生する。安心安全な斜面を築く工事を施すことを、県へ要望しているのか。</p> <p>(2) 空港へ上る県道56号は、道路沿いの法面のモルタル吹き付け部分が、劣化で剥離し再吹き付け工事を実施中である。さらに昨年の暮れには霧島市との市境付近において、道路法面が陥没崩壊し工事中である。自然災害や材料の劣化等で崩壊する危険箇所が今後は多くなると察する。</p>	市 長 教育長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p>2. 公衆浴場について</p>	<p>竜門小校区の伊部野自治会を通る市道では、シラス山にトンネルが素掘状態で利用されている。その入口上の斜面にはモルタル吹き付けが施されているが、将来は劣化剥離し落下するのではと危惧している。トンネルも素掘の状態であり、将来は崩壊の危険性も予想される。</p> <p>このような危険性のある公道のシラス山のトンネルは、宅地開発など土地開発行為箇所への盛り土材として活用し、トンネル全体を撤去するような、政策転換の検討を図れないか。</p> <p>(3) 始良産業廃棄物処理場入口前面の県道55号道路左岸は、大きな岩の上に雑大木がそびえ立っているが、大型の台風が上陸すると根こそぎ倒木する危険性があると察する。道路の安全管理対策のために、大木を撤去する方策を講ずるなど、県へ働きかけることは出来ないのか。</p> <p>(4) 竜門小学校正門前の市道は交通量も多く、満留商店付近からの直線を通行する車両の多くが、減速せず通行する車両が多いと聞く。正門前の直線道路部分においては、減速標識などの設置を図れないか。</p> <p>(1) 龍門滝温泉はオープン後、初めての大掛かりなリニューアル工事となるが、次の内容について問う。</p> <p>①龍門滝温泉オープン後の銭湯料金が市民の話題にあがるが、どれ位の料金設定になるのか。</p> <p>②少子高齢化で、温泉の利用者も年々減少しているようだが、龍門滝温泉の工事实施計画において利用客アップなど、どのような改善努力を図ったか。</p>	<p>市 長</p>

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p>3. 社会貢献活動について</p>	<p>③現在の指定管理者は今年度の3月末で終了とのことだが、オープンに併せて再度、指定管理者を募集するのか。その際、今まで龍門滝温泉の専属的な従業員として勤めた人材は、どのように対応するのか。</p> <p>(2) 昨年度、くすの湯がリニューアルオープンしたが、運営など維持管理状況はどうか。</p> <p>(3) 2つの温泉の特徴を活かした活用を、今後、どのように考えているか。</p> <p>(1) 高度な科学発展により経済成長を遂げた日本である。現在、アスリートたちの活躍や夢追求が注目され、プロ選手を目指す生徒も多くなったが、社会は様々である。常に様々な人達が、その時代を生きるための人材育成が必要であると捉える。育成活動の必要性について社会全体が理解を深め、色々な団体や特別な個人活動を支援し、支える社会貢献活動が展開できる事業を図れないか。</p> <p>(2) 社会貢献活動の一環として、中学校の放課後などの部活動指導者の育成を図る事業に取り組み、民間人を含む監督やコーチを養成し一定の資格を与え、部活動に励む生徒たちの指導者育成の支援強化を図れないか。</p> <p>(3) 学校教育現場の長時間労働の解消が課題にあるが、市内の文化活動等に取り組み、教育に理解と育成指導の実践成果のある方を、社会貢献活動員として、学校現場で先生の補充などに充てられないか。</p>	<p>市 長 教 育 長</p>

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
3. 吉村 賢一	1. 自治会の在り方	<p>自治会の活動については、他市町村にもそれぞれの事情があると思うが、始良市の場合、自治会の加入率が年々減ってきていると思われる。このことについて何らかの対策がとれないか、以下質問する。</p> <p>(1) 自治会の存在意義は何か。</p> <p>(2) 住民の防犯防災安全を保つのは地縁社会ではないか。</p> <p>(3) 自治会の加入率の変遷と地域格差はどうなっているか。市職員・OBは総て自治会に加入しているか。消滅しそうな自治会に対して手立てはどうしているか。</p> <p>(4) 自治会未加入者が増えている状況をどうみるか。</p> <p>(5) 行政は自治会活動に対して何ができ、何ができないのか。</p> <p>(6) 自治会長が担っている役割の軽減はできないか。</p> <p>(7) 同じ地域に住みながら、自治会加入、未加入で、ゴミ置き場の管理、美化作業、街灯代などの負担が異なる。以前、提案した環境税を導入して、その負担を行うと市民平等になるのではないか。</p> <p>(8) 未加入者の可燃ごみは、焼却場まで運んでもらうか、自らが設けたゴミ出し場所を届出しそこに置き、清掃してもらう方法がとれないか。</p> <p>同様に、未加入者の資源ごみは必ず指定日に支所または指定の箇所に運ぶよう指導できないか。</p>	市 長
	2. マイクロプラスチック問題	<p>マイクロプラスチック環境汚染が報じられる。海の生物もそれらを飲み込んでいる。食物連鎖の中で人間もそれを食べているとみられる。</p>	市 長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
		<p>(1) 市としてできることはないか。</p> <p>(2) 買物は持参袋を使うように啓発しているか。</p> <p>(3) 役所内での分別等も徹底しているか。</p>	
4. 岩下陽太郎	1. 公立大学法人の大学若しくは短期大学の設置について	<p>(1) 昨年の施政方針では、「公立大学法人短期大学の設置」と述べていたが、今年の施政方針では、「公立大学法人の大学若しくは短期大学の設置」と内容が変化していた。内容が変化した理由を問う。</p> <p>(2) 公立大学法人の大学等の設置の目的は何か。なぜ、始良市が大学の設置をする必要があるのかを改めて問う。</p> <p>(3) 2019年度は公立大学法人の大学等の設置に向け、体制整備を含め準備に取り組むとのことであった。どのような業務とスケジュールを考えているのか、説明を求める。</p> <p>(4) 公立大学及び公立大学法人を新設する際の一般的な手続き及びスケジュールについて、把握しているのか。</p> <p>また、大学等設置準備室を立ち上げることになると思うが、それに向けて新たな人材の確保等を行う予定なのか。以前は周辺の市町村等と協力をして設立する事務組合も検討していたようであるが、現在はどのように考えているのか。</p>	市 長
5. 萩原 哲郎	1. 市内の道路改善、信号機・トイレ設置について	<p>(1) 県立始良病院から重富小学校に向かう市道池島・星原線と紹隆寺近くの市道堅野中央・狩川線の用地確保・用地買収等・工事の進捗状況を問う。</p> <p>(2) あいら斎場悠久の杜近くの市道鍋</p>	市 長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
		<p>倉・触田線と市道鳥越線の高速道路沿いの区間は、朝夕の交通量が多く、幅員が狭いため、離合が大変との苦情が多い。この道路区域内での有効利用や退避所の設置などを、調査・研究していくとのことであったがその後の協議内容を問う。</p> <p>(3) 始良駅の踏切から松原方面に向かう始良治療院前の側溝や水路への転落防止対策について、ガードレールを設置し、通行の安全確保を図っていくとのことであったが設置されていない。今後の設置状況を問う。</p> <p>また、側溝の改修を検討していくとのことであったがその後の状況を問う。</p> <p>(4) 以前にも質疑した場所、西始良3丁目1・2・3と1丁目25の交わる交差点は、側溝と道路との段差があり、ハンドルを取られ運転しにくいと苦情を受けた。安全に進行するために、道路と平坦に改善できないか。</p> <p>(5) 桜島スマートインターチェンジ下りは4月の供用開始が近づいているが、国道10号バイパスの運転試験場入口交差点は、今後交通量が多くなり、矢印の右折信号が必要になると思うが、設置について問う。</p> <p>また、近辺の道路整備についてどのような改善や対策を考えているか。</p> <p>(6) 岩劔神社への市道入口は重富方面からの進入路が鋭角で、切り返しが必要で危ない。岩劔神社への市道入口の道路拡幅工事と岩劔神社本通り道路整備のその後の状況を問う。</p> <p>また、岩劔神社内にトイレがなく、観光客や一般の方々が困っている。以前にも要望していたが、トイレの設置</p>	

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p>2. 始良ニュータウン内フェンス取替え・船津公園のフェンス設置について</p>	<p>について問う。</p> <p>(1) 始良ニュータウンは設立40年が経過し、あらゆる所のフェンスに老朽化が見られ、取り替える時期が来ている。</p> <p>特に、沈砂池の周りや西公園に登る階段上のフェンスは強風で折れ、住民の車に傷がついたと聞く。</p> <p>早急に点検を行い、フェンスの改善をすべきと思うがどうか。</p> <p>(2) 船津公園グラウンドのAコート一塁側外側に昨年12月に一戸建て住宅が新築された。ファウルボールが多く飛んでいく場所である。</p> <p>フェンス設置に3～4か月かかるとのことであったが、現在も設置されていない。</p> <p>4月から試合も始まるが、ファウルボールが飛んで行き、トラブルが生じたときは何処が責任を負うのか。いつまでに設置できるのか。</p>	市 長
	<p>3. 山之口自治会内の住宅の外壁汚れ問題について</p>	<p>(1) 山之口自治会内の一部住宅の外壁汚れの原因は何か。</p> <p>何件ほど苦情・要望が来ているのか。</p> <p>(2) 今までにも相談があったと思うがどのように、処理されたのか。</p> <p>(3) 今後はどのように対処していくのか。</p>	市 長